

# 救える命があります



## 犬猫「殺処分ゼロ」の実現を

- 福山市の犬猫の「殺処分ゼロ」を実現することを求め続けてきました。
- 動物愛護センターの職員と予算を増やし、病気の治療やしつけなおしで全ての犬猫の譲渡を行える体制とすること。
  - 犬・猫の去勢・避妊手術の助成制度を創設すること。
  - 公園猫や地域猫に取り組むNPOや民間団体への助成を行うこと。
- などを提案してきました。福山市動物愛護センターの幼犬子猫の譲渡実績（昨年度犬135頭猫89匹）は増えていますが、今後は成猫・成犬の譲渡も実現するよう、強く求めています。

みなさんのご協力をお願いいたします

### 地域の要望 実現に全力



城東中学校体育館の建てかえ



通学路の転落防止柵（大門町）

## 中小業者・下請労働者の待遇改善を求め 技能労働者の賃上げ実現

**公共事業の質の向上とフリーランスの解消を**

仕事確保のため、公共事業入札のダンピング競争が激化し、下請業者や労働者の待遇悪化が社会問題化しました。

2013年4月、国土交通省は公共工事に従事する建設労働者、職人の労務費の算定根拠となる設計労務単価を、前年度より平均15・1%引き上げました。

この設計労務単価の引き上げについて福山市では、下請代金や下請け労働者の賃金適正化をどのように行っているのか質しました。

**技能労働者の待遇改善 約100万円追加**

その後、消防議会の補正予算で、新築所建設工事の技能労働者待遇改善予算約100万円が追加されました。

**中小企業振興条例の拡充 公契約条例の制定を**

公共事業を地元の中小企業・中小業者に優先的に発注し、市民のくらし・営業を支える市条例をつくるよう求めています。

## 子どもたちの笑顔 輝く学校を...

**ゆき過ぎの管理・統制をやめよ 息苦しさを広げる 「生徒指導規程」と罰則**

いま、市内の学校では「生徒指導規程」が、教員、児童・生徒、保護者を束縛し、息苦しさを与えています。この「生徒指導規程」には、事細かに学校内外での振る舞いや、規則を破った場合の罰則「特別な指導・別室指導（漢字や教科書の書写・奉仕活動）などが記載されています。

例えば「つわわは学校に持ってこない」「女子は頭髪をダンゴにしない」「等々」です。「特別な指導」に「アメ・ガムなど不要な飲食物の持ち込みをした場合と定めている学校もあります。また「一学期開始は午前8時なので、午前7時45分に登校した児童が、雪中、教室に入れてもらえなかった」「中、教室に入れたため、全学年のクラブ活動が停止」といった事態も生まれ、保護者から「行き過ぎた」「子どもが学校に行かなくなった」といった声が寄せられています。

**児童・生徒、保護者、学校が納得できる「きまり」を**

規則を作る大前提として、保護者、児童・生徒の理解と納得が必要です。本来、教育とは、教師と、児童・生徒が、信頼関係を育みながら進んでいく、創造的な営みであり、子どもたちの成長を真ん中にすえた学校づくりに強く求められます。

**30人学級の現地で子どもの心によりそえる教育を**

格差と貧困が進む中、指導しにくい子どもが増えていると言われています。しかし、厳罰や警察による逮捕の対応では、子どもは救われません。いま教育行政が急ぐべきことは、30人学級や教師の人数を増やすなど、子どもたちの心に寄り添える教育条件の整備です。

村井あけみ 連絡先 メール murai@f-jcp.com ☎: 084-941-2366 FAX: 084-941-2438 ブログもご覧ください 村井あけみの豆タンク奮闘記 検索

日本共産党福山市議団のホームページもご覧ください

福山市議会報告 2013年 秋号 福山市霞町3丁目4-25-401 Eメール info@f-jcp.com ホームページ http://www.f-jcp.com



村井あけみです。

### 憲法9条を生かす決意を

「日本維新の会」橋下氏の、「慰安婦」発言に怒りの声が上がられました。この発言の背景には、日本政治の右傾化傾向があります。「2度と戦争はしない」と決めた憲法9条を生かし、アジアの友好と平和に力を尽くすため、市長が改めて決意を表明することを求めました。

市長は、「戦争の悲惨さや平和の尊さを次世代に継承することが重要」「憲法9条は、現在の平和な日本社会の建設に大きな役割を果たした」と認識を表明しました。

## 予算議会・委員会での日本共産党の質問などを紹介します

### 9月議会・一般質問

福山市は、跡地の活用について、6月に基本的考えを示し、現在、検討懇話会や、特別委員会、市民アンケートを行い市民意見も聞く中で、今年度中に基本構想を策定します。

わが党が行っているアンケート（跡地活用）では、商業施設建設の要望は少なく、民間へ売却は行わないこと、高齢者や子ども・若者が集える公園建設を求める声が多くを占めています。

市に対し、公共的な土地利用を堅

## 競馬場跡地

### 市民アンケートの声にこたえよ

持すること、15万4185㎡の広大な敷地であり活用は広く市民意見を聞くこと、市民アンケートの対象の拡大、シンポジウムの開催、ホームページに意見を大きくコーナーを設けること、パブリックコメントの実施や、基本計画でも多くの市民から意見を聴取するよう求めました。

答弁で競馬場跡地の活用について、公共的な土地利用を基本に、検討していること、現在、市民・議会の意見を広く伺う中で、基本構想の策定などの取組を進めると答えました。

### 競馬場跡地活用アンケートで寄せられた市民からの声

- ・樹木を中心とした公園にして欲しい。小さな子供たちが、木に登ったり、枝にぶら下がったり出来る、自然に近いものにして欲しい
- ・できれば、スポーツが自由に出来る公園にして欲しい
- ・商業スペースには絶対して欲しくありません。何としても青少年育成を最優先して欲しいと願います

### 日本共産党の質問アラカルト

#### 国民健康保険証取り上げやめよ

福山市は、国保証を取り上げ、窓口負担が10割になる資格証明書で、2013年7月末時点で618世帯に発行しています。不況のため生活するだけで手一杯で、国保税が高く滞納していた、ある市民は、滞納を苦しめ、病気でも我慢して通院していませんでした。そのため、様々な病気が併発し、仕事が出来なくなりました。

市は、このような人を悪質滞納者と判断し、資格証明書を発行していたのです。

高木市議は、懇切丁寧な相談に当たるべきだと指摘。資格証明書の発行は行わない事を基本に、悪質滞納者と確認できるもの以外、正規の保険証を交付することを強く求めました。

答弁で、資格証明書の交付は、国の基準に加え、本市独自の適用除外基準を設け、交付は、実態調査や納税相談をきめ細やかに行ってきた、引き続き、交付抑制に努めると述べました。

#### 介護施設のすプリンクラー

介護施設への自動火災報知機やスプリンクラーなどの設置状況と設置が進まない理由について質しました。

答弁では、グループホームは今年度中全てに、小規模多機能76施設で46施設が設置を完了すると明らかになりました。

また、「自動火災報知機は、全ての事業所が設置、消防機関への自動通報設備は、残り14事業所となる。進まない理由は、消防施行令の規定で義務化されていないことが原因」との事でした。

今後、国の補助制度が継続されるかは不明であり、制度存続を求めること、市独自の補助制度の創設、低利貸し付け制度をつくることを求めました。



高木たけしです。

### 日本共産党 福山市議団

## 消費税増税

## 庶民に大増税

## 巨大企業に大減税

安倍総理が提唱する「アベノミクス」で、生活必需品の値上げと、生活破壊の物価上昇が相次いでいます。

こうしたなかで消費税を8%へ引き上げ、再来年10月からの引き上げとあわせ13・5兆円の負担増を行えば、国民生活は壊滅的打撃を受けます。

福祉財源の確保は、租税特別措置と法人税率引き下げの是正株の売却益や配当に対する定率課税の是正で生まれます。消費税の増税は必要ありません。

来年4月からの消費税増税の

中止を国に強く求めることを要望しました。

1989年と97年の増税以後、国の税収は落ち込み、景気も落ち込んでいます。

今回も、国民所得の落ち込みが続き、国民生活と経済への打撃はより深刻になるとの声が強まっています。

市の個人市民税は、1997年度以来落ち込んでいるが、市の消費税増税による地域経済への影響、税収についての見通しを質しました。

### 答弁（消費税増税について）

この度の税率改定は、増加する社会保障費の財源確保や公的債務がGDP比で200%を超える我が国の財政健全化への対応です。

現時点では、本市の経済や税収への影響を把握することは、困難です。国の動向を注視していく必要があると考えています。

本市の個人市民税の決算額への影響は、住民税の減税措置が1997年度に廃止され、翌年度から再度減税されたためであり、消費税率の影響ではなく、国の減税措置の影響が大との考えを示しました。



村井あけみ ブログ http://wredpowerppp.blog.fc2.com/



高木たけし ブログ http://takeshi821.blog.fc2.com/



土屋ともものり ブログ http://tsuchiya922.blog.fc2.com/



河村ひろ子 ブログ http://hiroko0827.blog.fc2.com/

日本共産党福山市議団 生活相談は ☎922-2815 (不在時は留守電)

高木たけし 連絡先 メール takagi@f-jcp.com ☎/FAX: 084-972-6830 ブログもご覧ください たけし通信 検索